

とよはしのミライを語るカフェ

第6次豊橋市総合計画 市民まちづくりワークショップ

第1回「イマの戦略を知って、ミライへの資源・課題を語り合う」開催結果

日時:11月30日(土)9:30~12:00 場所:豊橋市 まちなか図書館

プログラム

1. ガイダンス（イマの戦略を知る）

第6次豊橋市総合計画のまちづくり戦略(イマの戦略)について、豊橋市から説明を受けました。全国で人口減少が進み、豊橋市でも人口が減る中で、時代に沿ったまちづくりが必要なこと、皆でアイデアを出し合い、推進していくことの重要性を共有しました。

2. グループディスカッション（5年での変化、ミライへの資源・課題）

まちづくり戦略のテーマ<しごと><ひとの流れ><子育て・教育環境><都市空間>別でグループをつくり、「イマの戦略の感想、この5年で変化したこと」、「ミライへの課題」、「ミライへの資源」について、ディスカッションをしました。(主な意見は次ページ)

3. 全体共有・意見交換

グループディスカッションの内容を発表し、意見交換をしました。



第6次豊橋市総合計画のまちづくり戦略の説明



<しごと><ひとの流れ><子育て・教育環境><都市空間>のグループに分かれてディスカッションを開始



5年の変化、ミライへの資源・課題についてディスカッションしながら意見を整理



最後にグループごとに発表
会場から質問や感想等も出て意見交換も盛り上がりました

各グループのディスカッション内容

テーマ・タイトル	特に大事なミライへの課題■、資源・魅力○	関連する課題・資源等(個別付せん)
<しごと> 活力みなぎる 「しごとづくり」in 豊橋	■情報の見える化	・若い世代や女性が働きたくなる仕事の有無が不明 ・女性起業家との交流・情報交換、発信足らず
	■働き方・環境	・子育てに協力的な体制は各企業に委ねられている ・障がい者、認知症等の活動の場をつくりたい
	○自慢・施設	・女性自立の応援をしている(起業)・サイエンスコア ・地域の企業との協同によりワークショップの開催
	○伝統	・町内の祭りがすごい・豊橋筆 ・やっぱり豊橋発祥手筒花火
<ひとの流れ> 大学生から見た豊橋	■まちなか	・遊ぶ場所がない・技科大生まちなかに行かない ・まちなかへ出ようと考えない・駐車料金高い ・まちなかで周遊できない・渋滞している (資源) まちなか広場イベント、まちなか図書館周辺、水上ビル
	○学生(学校)	・大学がある・高校が多い
<子育て・教育環境> 子育てしたいまち、 こどもがすみたいまち	■教育現場の底上げ、人員確保	・子供のコミュカが減った・部活に人が集まらない ・人員不足・学校の宿題が無い
	■お母さんの心のゆとり	・保護者のいい相談場所が少ない ・発信が保守的・子育てに必要なお金がかかりすぎ ・最寄り駅まで行くのが小さい子を連れた人はしんどい
	○のんほいパーク 農業、酪農	・のんほいパーク・農業・駅前イベントが多い! ・医療機関が多い・のびるん de スクール
	○豊かな自然 あたたかい人	・豊橋の保守的でゆるさがある所もまた良き ・食べに行くなら豊橋
<都市空間> 豊橋の郊外(いなか)を 取り残さない!	■コンパクトシティを目指しているが、それまでの期間が大変である	・駐車場が不便。公共交通機関の充実(高齢者) ・中心から離れた地域の公共交通が不便。 ・駅前の中でもまちなか図書館側だけにイベントが開催 ・駅前商店街、個人の店の活性化
	■豊橋市内でお金を使っていない	・豊橋よりも豊川で買い物したりするようになった ・駅以外に出かける場所が少ない ・コロナ禍でまちなかの小さなお店がクローズした
	○自然	・海・山 緑も水もどっちもある
	○豊富な交通機関	・新幹線、路面電車、バス、渥美線。公共交通が多い ・名鉄があり、名古屋まで速い

とよはしのミライを語るカフェ

第6次豊橋市総合計画 市民まちづくりワークショップ

第2回「まちなか発想ゲームをしながらミライへのアイディアを生み出す」開催結果

日時:1月18日(土)9:30~12:00 場所:豊橋市役所

プログラム

1. ゲームのカードづくり

“メイキット”をプレイするために、前回の振り返りをグループで共有しながら、豊橋市の課題や魅力をもとに「まちの声」「まちの魅力」カードを追加しました。

2. まちなか発想ゲーム“メイキット”のプレイ

まちの課題に対し、魅力、資源を組み合わせ、アイディアを出す、まちなか発想ゲーム“メイキット”をプレイし、アイディアの拡散をしました。ゲームをしながら質問をしたり、「つけたし」をしたり、ディスカッションをしながらアイディアを広げました。(主な意見は次ページ)

3. 全体共有・意見交換

メイキットのアイディアを発表し、意見交換をしました。



自分達で豊橋市のオリジナルのカードを作成



頭を柔らかくしてメイキットに挑戦！最初はとまどいながら、慣れてくるとたくさんのアイディアが出てきます



質問をしたり、「つけたし」もしたり、コミュニケーションを取りながらアイディアを広げます



最後にグループごとに発表
面白いアイディアに笑ったり、アイディアに感心したり

メイキットで出た主なアイデア

まちのこエ	まちのシゲン	まちのミリョク	アイデア
「地元企業」若者のまちへの愛着を高めて、将来の地元就職や U ターンの促進の布石としたい。	・地場産業 ＜つけたし＞ ・ローカルテレビ ・地元企業		食べ物、農産物(こだわりのあるもの)を PR することによって若者に認知してもらい、働きたいと思えるようにする。
「独身の人」 この街に赴任してきた・・・が、出会いがない。	・独身 ・大学 ・会社勤めの人	手筒花火	独身女性と会社勤めの人を集める。手筒花火をきっかけにしたマッチングで一緒に手筒花火をつくる。打ち上げて恋も実る。
まちなかだけでなく地域ごとに学生が集まって勉強できる場所が少ない	・バス・トラム ＜つけたし＞ ・空き家 ・商店街	特徴的な建物	古い建物を勉強しやすいきれいな状態にする。 ＜つけたし＞おしゃれな飲み物を飲める空き家をリノベーションで活用。無料スペース。
外国人が増えてきて共生が難しい	・ご当地グルメ ＜つけたし＞ ・空き家 ・知事・市長 ・会社勤めの人	岩田運動公園	運動でストレスを発散しながら交流を深める。各国のご当地グルメを振る舞う。 ＜つけたし＞空き家を利用して場を増やす。土日開催で会社員の参加を促す。外国人も行政にかかわれる機会があるとよい。
若者が都市(主に名古屋)に流出している	・宿泊施設 ＜つけたし＞ ・銭湯・温泉 ・酒蔵 ・自然(海・川)	休憩できる場所	仕事を求めている流出は仕方のないことなので、豊橋を「癒されに帰りたいくなる場所」として、プロモーションする。宿泊施設もつくっちゃう。 ＜つけたし＞流行りのサウナ＋酒で帰らせない！(豊橋にお金を落としてもらう)
育休、子育て給付金などの子育てに協力的な体制が各企業にゆだねられている	・商店街の人々 ＜つけたし＞ ・大学	豊橋駅	市民の意見を商店街の人々から集めて、豊橋駅の電光掲示板で流す。意見箱などの設置も。 ＜つけたし＞大学生の意見も
駅周辺の空きビルが多い。むしろ汚い。	・高齢者 ＜つけたし＞ ・文化祭 ・歩行者天国 ・フリーマーケット	駅前大通り	駅前大通りで、空きビルに高齢者向けの場をつくる。 ＜つけたし＞幅広い世代が集まるイベントも。お金を落としてもらう
高いビルが増えて景観が悪くなる	・自然(山) ＜つけたし＞ ・電車・ヘリコプター ・バス・トラム	ちょうどいい田舎感	まちなかと郊外ではっきりと景観を分ける ＜つけたし＞田舎もちゃんと交通がつながる

とよはしのミライを語るカフェ

第6次豊橋市総合計画 市民まちづくりワークショップ

第3回「なりたいミライを語り合う」開催結果

日時:2月15日(土)9:30~12:00 場所:豊橋市役所

プログラム

1.「なりたいミライ」を考える

第1回での<しごと> <ひとの流れ> <子育て・教育環境> <都市空間>の各テーマについてグループを作り、テーマごとの5年後の「なりたいミライ」を考えました。第1回と第2回のメイキットの内容を踏まえて個人で考えた後に、グループ内で共有しながら「なりたいミライ」を設定しました。(主な意見は次ページ)

2.「なりたいミライ」を実現するために必要な取り組みを考える

設定した「なりたいミライ」を実現するために必要な取り組みを、第2回のメイキットでのアイデアを参考に考えました。個人で考えた後に、グループ内で意見交換をしながら共有しました。また、似ている意見をグループ化して整理しました。(主な意見は次ページ)

3. 全体共有・意見交換

グループディスカッションの内容を発表し、意見交換をしました。



「なりたいミライ」について個人で検討



ディスカッションを通してテーマごとの「なりたいミライ」を設定



「なりたいミライ」の実現に向けた必要な取り組みを、意見交換を通してグループ化することで整理



最後にグループごとに発表
「自分でやれること・やりたいこと」も共有しました

各グループのディスカッション内容

テーマ・ キャッチコピー	なりたいミライ (詳細内容)	実現のため 必要な取組 (詳細内容)	自分たちでやれること ・やりたいこと
<しごと> アクティブビジネス in 豊橋 どの世代も仕事を 得られ、世界が 広がる働き方を 描ける	アクティブ求人 ・豊橋にただで仕事先の情報が 入ってくる ・若者にとって魅力のある仕事・企業 がある	(法人に期待) (行政が主体で) ・若者の豊橋でのキャリアアップの見 える化 ・駅前に電子求人マップの設置	・自分の専門がどのように貢 献できるかを企業に伝える (再現性を伝える)
	起業家にも スポットライトを ・大企業だけでなく個人事業主にも 陽の当たる場所を ・起業しやすい環境が増えて欲しい	(地域でやること) (法人に期待) ・地元企業が多く出展する地域イベ ント ・企業向け SNS 講座	・取組みの発表など ・ワークショップの開催など
	未来ネットワーク の構築 ・子育てしながらの家庭に対しての 情報(求人)発信 ・子ども達が地元の企業の人たちと 定期的に触れ合える	(行政が主体で) ・地元の企業による学校への出張回 数を増やす(小・中・高・大) ・情報誌、PR 誌を応援する(子育て 世帯)	・今後もこのようなアイディ ア出しやワークショップに 参加する
	世界を広げる 働き方 ・地元企業だけ海外とも接点を持 てる ・新事業開発とかなんか会社のでか いこと、新しいことに若者でも携わ らせてもらえる	(地域でやること) (法人に期待) ・海外でも通用するように市民の英 語力を高める ・外国人労働者の受入れ体制を整え る	・自分の世界を広げるため に知識やスキルを身につけ る (資格、営業力、人脈)
	やりたいことを 実現できる 働き方 ・やりたいことができる ・自分の専門分野が活かせる仕事がある	(法人に期待) ・地元企業は学生に実際の具体的な 業務・職種がイメージできる PR を 心がける ・企業は若者の力を信じて会社の経 営にどんどん参画させる	・自分の専門がどのように貢 献できるかを企業に伝える (再現性を伝える)

テーマ・ キャッチコピー	なりたいミライ	(詳細内容)	実現のため 必要な取組	(詳細内容)	自分たちでやれること ・やりたいこと
<ひとの流れ> ほいほい豊橋 ～つかまえたはなさない～	戻ってくる系	・住む場所として豊橋を選べるミライ ・戻ってくる豊橋	PR	・豊橋の情報発信、PR 活動 ・子育て支援が充実していることを市内外の若者にアピール	・市民活動団体で活動する
	ひと	・障がいが活かせる豊橋 ・多世代交流の機会が増加	ひと 多文化共生	・障がい者の働き方。住みやすい街になるにはどうしたらいいのか WS を年間通して開く ・多言語語学教室を数か所で開催	・わかば議会若者委員との交流を続ける ・自治会 & 市に外国籍の方々が入れるように提案、サポートする
	場所・空間	・魅力的なまちなか空間と良好なアクセス ・南豊橋も行きやすく	交通	・公共交通無料化、本数増加 ・技科大線に学割あるとうれしいな ・パーク＆ライド 自転車×電車 ・ループを普及させる ・サイクルステーション	・今後も市民 WS に参加する
	移動・交通	・さよならモータリゼーション ・多様な移動手段			
<子育て・教育環境> みんなでつくる子育ての輪 ～既存資源を見つけて、つなげる子育てのミライ～	子どもが楽しい！	・子どもが遊べるところが多い ・公共の場で子ども達がいきいきできてにぎやかな社会	公共的空間の利活用	・公共的空間(公共施設、公園)の利活用 ・安心・安全面に配慮した子ども達が気軽に通える巨大な公園	・大学生として集まれる場所、コミュニティをつくる
	地域で作る子育て環境	・まちで子育てをする ・親が体調不良などでダウンした時に地域で子どもたちを見守る	社会資源の可視化・利活用	・地域コミュニティ(自治会、町内会)への参加促進 ・ボランティアでおじいちゃん・おばあちゃんが子育てに参加できる	・地域のイベントに参加 ・学生の特権を活かして地域コミュニティの形成づくりを支援
	パパ、ママが子育てしたいと思える	・パパ同士・ママ同士の集まり、コミュニティ ・同じ悩みを持った親と相談し合え	多様なサポート環境を整える	・パパ・ママに対する子育てサロンの運営 ・保育施設で交流会を開く	・保育施設に遊びに行きたい ・子育てイベントへの積極的

テーマ・ キャッチコピー	なりたいミライ (詳細内容)		実現のため 必要な取組	(詳細内容)	自分たちでやれること ・やりたいこと
		るような機会が欲しい			な参加
＜都市空間＞ みんなしあわせ ～No No(ノーノ ー)！ 郊外・まちなか・世代間格差～	公共交通	・高齢者・学生の公共交通機関を一律または安く ・豊富な公共交通を活かしたまちづくり	公共交通	・学生と高齢者から公共交通についての要望を聞く ・まず実証実験しながら使ってもらえる可能性を探る	・今回のようなワークショップに積極的に参加する
	郊外	・まちなかにも郊外にも魅力があふれる街 ・海の近くに、海が見える飲食店がある	郊外	・市を 5～6 割ぐらいにして、それぞれの中心拠点(まちなか図書館のような)をつくる ・海が見える飲食店をつくる	・豊橋の良いところを SNS に上げる ・魅力を発見する
	まちなか	・空いている施設を活用したイベントなどの開催 ・まちなかに遊具があるといいな	まちなか	・空き家バンクのように空きビルの情報がわかるようにする ・まちなかに遊具を作って活気を取り戻す	・とよはしにお金を落とす。消費活動。 ・身近な人と豊橋の事を話す
	スポーツ	・小中のグランド体育館の使用予約を公開する	スポーツ	・予約システムを作る	・自治会を通じて要望書を提出する